

## 資料 B - ( 2 )

## 申請書（物品販売等）の書き方

一般競争（指名競争）入札参加者登録申請書は、次の要領により記入してください。

記 入 欄	法 人 の 場 合	個 人 の 場 合
申請者 住所又は所在地、氏名又は商号及び代表者名	代表者印は、法務局に登録してあるものを押印すること	営業主印は、市町村に登録してあるものを押印すること
受任者 住所又は所在地、氏名又は名称及び職氏名	受任者がある場合にのみ記入すること（年間委任状を提出する場合のみ）	
担当者氏名	入札参加者登録申請事務について、直接本組合を担当する者の氏名を記入すること	
申請業種、営業種目及び営業品目	(1) 組合と取引したい営業種目について、別表（資料B - ）「営業種目区分表」の営業種目の中から3つまで選んで、優先順位をつけること (2) 優先順位1番をつけた営業種目について、申請書の優先順位1の欄に、その申請業種名（物品販売・役務の提供・物品買受）営業種目（コード、種目名）及び営業品目（コード、具体的な品目名）を記入すること (3) 同様に、優先順位2、優先順位3の欄に記入すること (4) 申請しようとする営業種目が「営業種目区分表」にない場合は、物品販売の場合は「コード：1990 種目名：その他の物品類 営業品目コード：1」、役務の提供の場合は「コード：2990 種目名：その他のサービス類 営業品目コード：1」、物品買受の場合は「コード：3990 種目名：その他買受類 営業品目コード：1」をそれぞれ記入し、品目名には申請しようとする具体的な品名を記入すること (5) 選択した営業種目に申請しようとする営業品目がない場合は、当該営業種目の営業品目のなかで最も類似するもののコードを記入し、品目名には申請しようとする具体的な品目名を記入すること	
設立（創業）年月及び営業年数	個人営業から改組した場合は、上段に法人の設立年月、下段に（ ）書で個人営業の開始年月を記入すること	
	申請日現在における営業年数を記入すること（1年未満の端数は切捨て） 個人営業から法人に改組した場合は、設立年月に準じて記入すること。	
資本金（法人のみ）	登記されている資本金の額を記入すること	
直近1年間の売上高	確定した直近の1年間の売上高を記入すること	
納税の状況 法人税（法人） 所得税（個人）	確定した直近の1年間の法人税額（半年決算等の場合は1年間の累計額）	確定した直近の営業主の1年間の所得税額
常勤従業員数	(1) 臨時的雇用及び季節雇用に係るものは除くこと (2) 受任者である営業所等がある場合には、当該営業所等の従業員数を記入すること	
主たる取引先	主な取引先を、仕入・販売別に取引高の多い順に記入すること	
主要取引金融機関名	主な取引金融機関名を記入すること	
営業のための許可、認可等の状況	公の許認可等を必要とする業を営む者は必ず記入すること（例：度量衡、薬品、ガス、古物商等）	
ISO認証取得の状況	規格及び取得年月日を記入すること	
印鑑欄	(1) 社印及び代表者印は、 に使用したものと同じものを押印すること (2) 入札等において当該印鑑と異なるものを使用する場合は、右の使用印鑑欄にそれぞれ押印すること。この場合必要に応じて、入札・見積・契約・請求・受領の字句は適宜削除すること (3) 受任者がある場合は、使用印鑑欄に受任者の印を押印すること	
その他	(1) 申請書は1通作成し提出すること。 (2) 欄は記入しないこと。	